

白石でっち奉公は、小・中学校の児童・生徒が、区内のお店や公共施設などで、社会の一員となって実際に就労体験をするカリキュラムで、平成13年に白石区ふるさと会の発案で始まり、現在は白石区ふるさと会と白石区が協力して実施しています。

いつもは学業が本分の子どもたちですが、“でっち奉公”では働くことに挑戦。従業員の一人となり、意欲的に仕事に取り組みました。ちょっぴり背伸びして、大人の世界を垣間見た子どもたちの奮闘記です。



## 白石でっち奉公

### 南郷小学校 ..... 4-5p

5年生 計77名

- 白石温水プール
- ㈱白石ゴム製作所
- 北海道総合放送㈱ FMしろいし

### 柏丘中学校 ..... 6-7p

2年生 計185名

- スイス・ドイツ菓子工房ピーネ・マヤ
- コープさっぽろ ルーシー
- 郵便事業㈱ 札幌白石支店

### 幌東中学校 ..... 8-9p

2年生 計147名

- 高橋動物病院
- 札幌市民ギャラリー
- 日蓮宗 顕本寺

### 日章中学校 ..... 10-11p

2年生 計144名

- 白石保育園
- 白石消防署
- ㈱松本フラー

### 白石中学校 ..... 12-13p

2年生 計191名

- ㈱丸高ドライクリーニング工場
- グループホームあさひの家
- 上田農園

### 北白石中学校 ..... 14-15p

2年生 計244名

- 札幌徳州会病院
- 大岡産業㈱(札幌ゴルフセンター)
- ホクトスポーツ

### 北都中学校 ..... 16-17p

2年生 計177名

- さぬき亭つるつる家
- 札幌映像社
- 正文舎印刷㈱

### 東白石中学校 ..... 18-19p

2年生 計188名

- ネットトヨタ札幌 白石店
- 理容室 Haru
- JICA札幌



## 南郷小学校

### Thanks Mail 〔白石温水プール〕

このあひだは、でっちぼうこうでお世話になりました。白石温水プールが何年に建てられたのかや、シンボルマークの意味をおしえてもらい、とても勉強になりました。あと、予定になかったレジュウまでささせていただきます、とてもうれしです。それから自分のネームカードまでつくってもらい、仕事をしているという感じがしました。

本当にありがとうございました。

札幌市立南郷小学校5年 K.N



## 白石温水プール

「いつも泳ぎに来るよ。水泳も習っているよ」と言うだけあって、慣れた様子で男女9人の児童が白石温水プールに入っていきます。ですがいつもと違い、今日はお客さまを迎える立場。みんなやや緊張した面持ちです。9人は3人ずつ3グループに分かれて、「受付」「売店」「プールの監視」の仕事を交代で体験します。

元気いっぱい男子3名はまず受付を担当。お客様が来館するたびに「おはようございます」と声をかけて、チケットを受け取ります。ロビーのゴミも「あっ、あった」と気がつくたびに拾い積極的に働いていました。

最初に売店を担当した女子3名は、「プールで泳ぐことも楽しいけれど、こ

の売店でお菓子を買うのも楽しみの」と、駄菓子に囲まれてうれしそうです。けれども、倉庫から商品を出し、値段をつけて棚に並べる作業は思ったよりも大変。「たくさんお菓子があるから、準備をするお店の人は大変だね」とつぶやいていました。

一番人気の仕事はプールの監視。「プールに来てくれる人が安全に気持ち良く泳いでもらえるように、しっかり点検しましょうね」と職員さんから説明を受けたあと、一緒に水質の検査、プールの監視、清掃をします。そして最後に憧れの監視員の椅子に座って、プールを見渡しました。



「すごい。プールの中がよく見えるよ。私たちが遊んでいる時も、安全に泳げるように見ているんだね」新しい学びと発見に、児童たちは心から納得した様子でした。

## “安心して遊んでもらえるように” — 点検と監視はしっかりと

## “神経を集中して” — 本物の製品作りに挑戦

ガシャー、ガシャー！  
工場のドアを開けたとたん、機械が動く大きな音が聞こえてきました。「うわー、すごい機械だね」と話す児童たち

の声もかき消されるほどです。「学校では、図工が一番好き」という3人の児童が訪れたのは、白石ゴム製作所です。「何を作るのか楽しみだね」と目がキラキラ輝いています。

午前中は廃材のゴムを使い、型抜き作業の練習です。木型を使い型抜きし、白いゴムと黒いゴムを組み合わせた素敵な作品ができました。「見て。雪の結晶みたいだね。きれいだね」とうっ

と。「大切にしよう」と持ち帰ることにしました。

午前中の練習をいかし、午後はゴム製品作りに挑戦です。実際にお客様に納める製品を作ると聞いて、みんなの表情が引き締まります。

「ゴムを無駄にしないように、隙間を空けずに工夫をしながら作業してみてくださいね」という指示に「はい」と元気に答え、おのおので工夫して仕事に取りかかります。型抜きの単純な作業が続きますが、児童たちは「飽きないよ。とってもおもしろいし、物を作るのは楽しい。想像よりも工場は小さかったけど、いろんな製品が作られていてすごい」と満面の笑顔で話してくれました。



(株)白石ゴム製作所



「はい、OK。お疲れさまでした」  
生放送が終わりディレクターさんの声を聞いたとたん、ついさっきまで緊張していた3人の児童の顔に、晴れやかな笑顔が広がりました。



## 北海道総合放送(株) FMしろいし

今回はDJの“いくみさん”と一緒に憧れの生放送に出演。さらに夕方に放送される番組の録音も体験させてもらえました。「番組にリスナーの人からメールが届いたことに驚いたな。本当に放送されているって思ってた、緊張しちゃったよ」「自分の声がラジオから聞こえるなんて不思議だね」「家族と一緒に聞けるから、うれしいな」と夕方の放送が待たしい様子。

「みんなよかったよ。うまい、うまい」とDJの“いくみさん”にもほめてもらえて、児童たちの興奮は冷めません。「今日は本当に楽しかった。できれば将来ラジオの仕事をしてみたいくなりました」と、はじけるような笑顔が光っていました。

この日彼らが訪れたのは、地下鉄白石駅バスターミナルのビル内にある北海道総合放送。ここは「FMしろいし」というラジオ番組を制作し、放送している会社です。この放送が大好きで普段からよく聞いているという児童たち。「どんな風に番組が作られていくのか、とても興味がありました」と話してくれただけあって、スタッフの皆さんの一挙手一投足も見逃すまいと真剣そのものです。

## “将来はDJに” — 生放送に出演!



## 柏丘中学校

### Thanks Mail [郵便事業㈱ 札幌白石支店]

今回の職場体験学習では、いつもは見れないような部屋やカッコいい機械が見れてとてもうれしかったです。郵便局の歴史も初めて聞いたことばかりで、とても勉強になりました。明治4年に郵便局が始まったということも初めて聞いたのでおどろきました。お昼ご飯も社員食堂ということもあり、正直あまり期待はしていませんでしたが、ものすごくおいしくて感動しました。今回は、今まで知らなかった事をたくさん知ることができて、とてもいい経験になりました。私はこの体験で学んだ、がまんすることなどを、学校生活でしっかり活かしていきたいと思えます。

札幌市立柏丘中学校 2年 A・H



## スイス・ドイツ菓子工房 ビーネ・マヤ

「おいしそう!」「はやく作ってみたい」  
お店のショーケースに並ぶスイーツを見て、お菓子作りが大好きな女子生徒3人は張り切っています。少女たちが訪れたのは、スイス・ドイツ菓子工房ビーネ・マヤ。店内にたちこめる甘い香りで、ますますテンションが上がります。

最初はクッキー作りに挑戦。生徒はざらりと並んだ卵を見て、「こんなにたくさん使うの。すごい」と驚きを隠せません。いざ卵を割り始めるとそれだけで精いっぱい、無言のまま作業に没頭していました。

「割った卵の殻は重ねて置いておくと、後片付けが簡単だし、次の作業に移るときにも時間を無駄にしないよ」と、同じ中学校の卒業生でもある従業員の

方が教えてくれました。「家でお菓子を作っているときは、後片付けのことは考えたことなんてなかったです」アドバイスを聞いて、段取りが大切だということに気がつきました。

苦労したのはパイ作り。まるで手品のように、パイ生地を型の中に広げていく店長さんの手から目が離せません。その後、生徒もチャレンジ。ところが「あーっ」と叫び声が…。うまくいわずにパイ生地を破いてしまいました。落ち込む生徒に、「気にしないで、初めてだから仕方ないよ。何度でもチャレンジすることが大切だよ」と店長さんが優しく声をかけてくださいます。出来上



がったものは、残念ながら売り物としては不合格。それでも、「やっぱり、お菓子作りはとっても楽しい」と大好きなお菓子作りに挑戦できて、とても満足した3人でした。

## “作るだけではなく、段取りも考えて!”

### — おいしいお菓子作りのコツ

## “商品をただ並べるだけでは、だめだね”

### — お客様の目線で考える

「いらっしゃいませ!」  
ジャージにエプロン姿の生徒たちが、元気よくお客さまに声をかけています。「接客に大切なことは、あいさつ。皆さんは大変いいですね」お店の方から、早くも合格点をいただきました。  
男女合わせて18人が訪れたのは、「よ

く買い物に来る」という生協コープルーシー。「洋服、雑貨などいろいろな物が揃っているこのお店が大好き。いつも友達と遊びに来る。ここで、働いてみたかった」と、でっち奉公で生協コープルーシーに来られたうれしさが体全体からあふれ出ています。

店の裏側や倉庫を見学したあと、3~4人のチームに分かれ、売り場で商品陳列作業の体験です。賞味期限の近いものを前に出したり、斜めになっている商品をきれいに並べ替えたり。お客様が商品を選びやすいように、棚を隅から隅まで点検します。「今度買い物に来たときも、商品を並び替えようだね」と、楽

しそうに作業をしていました。  
午後は生徒たちだけで商品のチェックを体験。午前中に学んだことを思い出し、破損した商品を見つけたら交換するなど、自分たちで考えながら仕事に取り組みます。ちょうどその時、お客様から商品の売り場を聞かれ、生徒たちは右往左往。必死に場所を探しますが見当たらず、店員さんに助けを求めるとに。

無事にお客様の質問に答えたあと、「商品をただ並べるだけでは、だめだね。挨拶や心のこもった接客が大事だし、広い売り場の商品を全て覚えたいといけないだね」と、みんなで話し合いました。



### コープさっぽろ ルーシー



「手紙を出しに行ったことしかありませんでした」「なんか、どきどきする」  
柏丘中学校の目の前にある白石郵便局ですが、改めて局内に入った男女5人の生徒は、周囲をきょろきょろ見回します。  
午前中は、会議室で郵便局の仕組みや歴史の勉強。「そんなに歴史がある

とは思っていなかったよね」と感心しきりです。また大切なお客様の荷物を扱うため、セキュリティ管理の重要性も教わりました。高いセキュリティ管理に「郵便物がそんなに厳重に管理されているとは思っていませんでした」と驚きを隠せません。

勉強後は郵便局の内部を見学。カウンターの内側からお客様の姿を見るのは初めてです。「いつもと見え方が違って、不思議だね」そう口々に話していました。  
午後は郵便物の仕分け作業を体験。手作業で仕分けをするのかと思ったら、目の前には仕分け用の巨大な機械があるだけです。「これは昨年導入さ

## 郵便事業㈱ 札幌白石支店

れた仕分けの高速機械で、1時間に5万通の仕分けができるのですよ」との職員さんの説明に、生徒たちは代わる代わる機械を覗き込んでいます。機械のスイッチが入ると、「アッ」という間に郵便物の仕分けが終了していました。

「実は郵便局の仕分作業は、主に夜に行います。日中、局員から集められた郵便物は、先ほどの機械と人の手作業で仕分けられます。本当は夜に見学に来てもらうと、もっとよくわかるのですが、今日は残念ながら無理ですね。また機会があったら是非来てください」との職員さんの問いかけに、生徒たちは「本当ですか?見てみたいです。是非お願いします」とうれしそうに答えています。

## “大事な情報を確実に届けるには”

### — セキュリティ対策と迅速な作業